

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和06年05月21日

計画の名称	高砂市狭あい道路整備計画（第2期計画）														
計画の期間	平成31年度～令和05年度（5年間）											重点配分対象の該当			
交付対象	高砂市														
計画の目標	建築基準法第42条第2項道路に指定されている市道（以下「狭あい道路」という）を対象として、後退道路用地の拡幅工事を行い、良好な住環境の確保と都市機能の向上を図り、安全で安心できるまちづくりを実現する。														
全体事業費（百万円）		合計（A＋B＋C＋D）		42	A	42	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（H31当初）		（H35末）
1	「高砂市狭あい道路拡幅整備促進計画」に基づく、狭あい道路拡幅の達成割合 （「高砂市狭あい道路拡幅整備促進計画」の達成割合）＝（拡幅整備実績延長）／（「高砂市狭あい道路拡幅整備促進計画」延長）（％）			
		0%	%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
住環境整備事業	A16-001	住宅	一般	高砂市	直接	高砂市	-	-	狭あい道路整備等促進事業	狭あい道路拡幅整備（市内全域）	高砂市	■	■	■	■	■	42	-	-
											小計						42		
											合計						42		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 高砂市において事後評価を実施	事後評価の実施時期 令和6年5月
	公表の方法 高砂市ホームページに公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	狭あい道路が減少することで、良好な住環境の確保と都市機能の向上に繋がった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
令和6年度以降も継続して事業を実施し、狭あい道路の解消に努める。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最 終 目標値	100%	確認申請時に建築主へ事業の周知を図ったことで概ね目標に近い数値となった。今後更なる実績値向上のため重点的な啓発を行っていく。
	最 終 実績値	94%	